

大垣ミナモソフトボールクラブ JD.LEAGUE 奮闘状況!

JD.LEAGUE (Japan Diamond Softball League) の東地区に所属する地元チームの大垣ミナモソフトボールクラブは、今シーズン苦しみながらも懸命に戦い抜いています。

大垣ミナモの今シーズン初勝利は、5月27日の地元大垣市北公園野球場での交流戦、西地区リーグ1位(9月11日時点)の強豪トヨタとの試合でした。4回裏の大垣ミナモの攻撃。山口選手がセンター前ヒットを放ち値千金となる1点をもぎ取りました。また、先発の浅井選手が粘り強いピッチングで完封し、1-0で今季初勝利となりました。

その後、厳しい戦いが続き、なかなか勝利を挙げられず、東地区最下位でシーズン前半を折り返した大垣ミナモですが、シーズン後半の初戦、9月1日にホームの北公園でリーグ上位の日立と対戦しました。4回表の日立の攻撃で2点を先制されるも、5回裏のミナモの攻撃で岩月選手・須藤選手の得点で追いつき、内田選手が勝ち越しとなる2ランホームランを打ち、逆転に成功しました。その後、7回に日立に1点を取り返されましたが、日立の猛攻をしのぎ、4-3で勝利を収めました。翌日、同じく北公園でのホンダとの対決も、3-2と接戦を見事制し、今シーズン初の連勝を飾りました。

ホームでの2連勝を勢いにシーズン後半に、多くの勝利をもたらしてくれることが期待されます!



北公園野球場でのトヨタ戦

大垣市水球クラブ(中学男子) 全国JOC夏季大会優勝!

大垣市水球クラブ(中学生男子)は、令和5年8月22日から26日に京都府京都アクアリーナで開催された第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水球競技大会B区分(15歳以下男子)で、見事10年ぶり2度目の優勝を果たしました。

大会は各地区ブロック大会を勝ち抜いた24チームが参加し、予選を勝ち抜いたチームが決勝トーナメントへ進めるようになっており、大垣市水球クラブは予選を順調に勝ち抜き、決勝トーナメントへ進出しました。

決勝トーナメントでは、1・2試合目を危なげなく勝ち抜き、迎えた決勝戦の相手は、PISCINA 静岡との対戦となりました。試合は、第1・2ピリオドの終了時点で8-2とリードし、試合を優位に進めました。その後の第3ピリオドでは、相手に1点リード

(3-4)されるものの、スコアは11-6。最終の第4ピリオドでは油断することなく2-1とリードし、結果13-7で快勝し、優勝を決めました。また、大会全区分の中から選出される最優秀選手に池田蒼梧選手が選ばれ、B区分では6人が優秀選手に選出されました。

圧倒的な強さで優勝を決めた大垣市水球クラブの今後益々の躍進が期待されます。



大垣市体育連盟 SNS の紹介

本連盟では、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用し、本連盟の事業の告知や大垣市のスポーツ情報などを発信しています。



Facebook



LINE
(スポーツ教室用)



Instagram



YouTube

フォロー・
チャンネル登録
よろしくお願いします



体連ボーヤ
(本連盟マスコット
キャラクター)